

第71号
広報

ふくし
さと
福祉の里



ウインターランド

発行 岩手県立福祉の里センター

〒022-0006 岩手県大船渡市立根町字田ノ上 30-20

電話 (代表) 0192-27-0294 FAX 0192-27-4386

岩手県立福祉の里センター

[第1回社会福祉従事者等専門研修会]

開催 6月予定

開催 5月～毎月1回予定

[気仙高齢者大学大学院]

開催 7月下旬予定

開催 7月下旬予定

[岩手ふれあいボッチャ大会]

開催 7月下旬予定

[サマースクール]

開催 7月下旬予定

[第16回「福祉の里センター杯」

グラウンド・ゴルフ岩手県大会

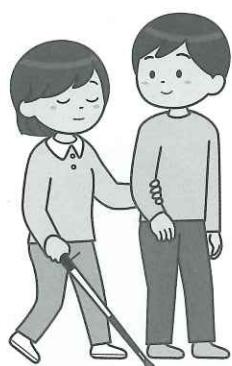
開催 9月中旬予定

場所 大船渡市盛町
盛川河川敷公園

☆
事
業
計
画
☆

2021年度

岩手県立福祉の里センター 事業案内



キャップ・ハンディ体験活動

キャップ・ハンディ体験とは、ハンディキャップを持つ方の状況を疑似的に体験することです。障がいのある方の環境、障がいに対する理解を深めていたくための活動です。

対象は小学生以上です。高齢者疑似体験は小学生以上が対象です。

☆点字体験

点字の仕組みを学習し、器具を使って実際に点字を打つ体験をします。

(各45分)

◎視覚障がい体験

アイマスクをして、全盲の状態を疑似的に体験します。白杖の使い方、介助方法を学習します。

（90分） 小学生5年生以上

◎下肢障がい体験
車いすに乗り、操作方法、介助方法を学習します。

(45分)

◎高齢者疑似体験

装具を装着し、高齢者の日常生活の一部を疑似的に体験します。高齢者の気持ちや高齢者がどのようなところに困難を感じているかを学習します。

サマースクール

ウインターランド

☆開催日 7月予定
対象 気仙在住の小学生

今年度も、親子での創作を予定しております。
（各45分）

東京パラリンピックで金メダルが期待される競技の一つであるボッチャ。福祉の里センターでは、障がいのある方を対象とした大会を毎年開催しており、今年で21回目を迎えます。日頃からボッチャ競技に取り組まれている方々に練習成果を競う場を提供するとともに、社会参加の促進を図ることを目的としております。

福の里センターは、研修や会議、スポーツや宿泊保養などで利用することができます。スロープや障がい者用トイレ、オストメイト用トイレの設置など、高齢者や障がいのある方にも利用しやすい施設です。また、社会福祉に関する研修・啓発等を行うことで、県民の皆さまの福祉意識の高揚を図る事を目的とした活動をしております。又、各事業は当センター内で実施するほか、県内各地域や学校などに出向いての実施も可能です。

今年度も、様々な事業を計画しておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

ふれあいボッチャ大会

☆開催日 7月予定
対象 健常者及び障がいのある方

東京パラリンピックで金メダルが期待される競技の一つであるボッチャ。福祉の里センターでは、障がいのある方を対象とした大会を毎年開催しており、今年で21回目を迎えます。日頃からボッチャ競技に取り組まれている方々に練習成果を競う場を提供するとともに、社会参加の促進を図ることを目的としております。また、ボッチャ指導やボッチャ用具の貸出しを無料で行つておりますので、ご希望の方はご連絡ください。

気仙高齢者大学大学院 入学生募集!!

**社会福祉従事者等
専門研修会**

この大学院は、自主的に学び交流することを通じて知識を広げ、自らの健康増進を図るとともに、学生間相互の親睦と融和を図りながら、学び・研究することを目的とします。気仙管内の60歳以上の方であれば、どなたでも入学ができます。講料は、1講義につき500円受付です。年、修業年限は修士課程1年、博士課程1年の計2年です。講義の聽講だけでは組み、各自論文作成に取り組み、審査により学位取得が可能です。論文の内容は問い合わせできません。

現在、令和3年度入学生を募集しております。「自分の知識を深めたい」など、何かに挑戦してみたい方にはいかがでしょうか。

（障がい者手帳をお持ちの方は免除）です。

年、修業年限は修士課程1年、博士課程1年の計2年です。講義の聽講だけではなく、課外学習もあります。また、各自論文作成に取り組み、審査により学位取得が可能です。論文の内容は問い合わせできません。

年、修業年限は修士課程1年、博士課程1年の計2年です。講義の聽講だけではなく、課外学習もあります。また、各自論文作成に取り組み、審査により学位取得が可能です。論文の内容は問い合わせできません。



☆開催日 9月中旬予定
会場 盛川河川敷公園

グラウンド・ゴルフ大会

岩手県内のグラウンド・ゴルフ愛好者が一堂に会し、グラウンド・ゴルフ競技を通じて親睦と融和を図る事を目的として開催しております。昨年、一昨年と天候不良やコロナ禍のため連続で中止となりました。今年は開催出来る事を願い、皆さんのが催出来ることを願い、皆さんはお待ちしております。

皆さまの手作り作品等を、当センターの展示コーナーに展示しております。ご自慢の作品を披露しませ



美術ボランティア

気仙管内の各種芸能活動に取り組まれている方々であります。内年度も、より一層の研修や日時については、決まり次第ご案内いたします。

芸能ボランティア

なんか。作品展示ご希望の方は、当センターまでご連絡ください。

セントラルスポーツボーツは、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰でも楽しむことができる様々な種類があります。当センターでは、20種類以上のニュースポーツを体験することができます。当センター以外でニュースポーツを希望される場合は、ご希望の場所に指導員が用具を持参し、指導をいたします。公民館や会議室、置きの部屋など、場所を問わずして、お問い合わせ、ご相談ください。

ニュースポーツの指導は、無料です。学校の親子行事や子ども会、地区公民館行事、職場でのレクリエーションなど、様々な場面でお楽しみいただいております。用具には限りがありますので、予めご了承ください。

ニュースポーツは、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰でも楽しむことができる様々な種類があります。当センターでは、20種類以上のニュースポーツを体験することができます。当センター以外でニュースポーツを希望される場合は、ご希望の場所に指導員が用具を持参し、指導をいたします。公民館や会議室、置きの部屋など、場所を問わずして、お問い合わせ、ご相談ください。

ほつぶ・すてつぶ・ソング♪



☆☆☆
会場 時間 (祝祭日)
会費 10時30分～12時
300円(6ヶ月分)

季節に合わせた童謡、唱歌、歌謡曲など、いろいろなジャンルのなつかしい曲を歌います。また、リズムに合わせて、手遊びや体を動かします。ご自分の声に自信がない方、楽譜が読めない方も大歓迎です。歌をとおして、シユしてみませんか。どうぞ、お気軽にご参加ください。

福祉の里センター

事業報告

社会福祉従事者等 専門研修会



今回は、コロナ感染症防止対策を考慮しながら、10月に開催しました。コロナ禍での研修会のため、受講人数を例年の半分に減らし、会場は、十分に間隔が確保出来る体育館で実施しました。受講者にはマスクの着用、手指消毒はもちろんのこと、受講受付時に健診チケット表の提出にご協力いただきました。

講師に、岩手県レクリエーション協会の村上福導先生、今松あさひ先生を迎えて、
△密に注意しながら参加者同士の交流が深まる福祉施設・地域で活用できるレクリエーション支援法》を学びました。

「交流のきっかけを作るレクプログラム支援」と題しての実技と「福祉施設・地域支援活動を効果的に実

践するため」の内容で講義と演習を行ないました。
ニユースポーツの紹介で木の棒を投げあって、木の棒を受け、2つのグループに分かれて、正式ルールとオーカルルールを体験しました。

「ワップ」体験終了後、ワップリスマス用のクラフト3種類の中から、ストラップやクリエーション支援法》を選びました。

「季節に合わせて作成しました。『久しぶりで楽しかった』との声が聞かれました。

氣仙高齢者大学 大学院

キャップ・ ハンディ体験



昨年度は、新型コロナウイルスの発生状況を踏まえ開催を見合させていたため、第一回目の講義を11月に実施しました。大船渡市地域包括ケア推進室の歯科衛生士 佐藤映子氏に講師を依頼し、「のど・口を鍛えて飲み込む機能を守りましょう」と題して、介護予防の基本となる歯と口の健康についてわかりやすく説明していただきま

加齢による「のどの筋力の低下」「唾液の減少」の2つが原因で飲み込む機能が衰え誤嚥性肺炎をおこすため、日々のセルフチェック、口腔ケア、歯磨き、口のトレーニングを習慣にして、健康寿命を延ばしてほしいと話されました。また。

(令和3年1月現在)



10月1日(木)、2日(金)の二日間にわたり、総合的大船渡市地域包括ケア推進室の歯科衛生士 佐藤映子氏に講師を依頼し、「のど・口を鍛えて飲み込む機能を守りましょう」と題して、介護予防の基本となる歯と口の健康についてわかりやすく説明していただきました。

車いす・高齢者疑似体験を実施しました。ローテーションで4種目(白杖・点字・キヤップハンディ)体験を実施しました。

中学校一学年4クラスの中学校16校、一般団体より体験の要請を受け実施しました。

10月7日(水)、シルバーハイスクールにて、草刈りはもとより、植木の剪定、落ち葉掃きなど、敷地内の環境整備をしていただきました。

10月1日(木)、2日(金)の二日間にわたり、総合的大船渡市地域包括ケア推進室の歯科衛生士 佐藤映子氏に講師を依頼し、「のど・口を鍛えて飲み込む機能を守りましょう」と題して、介護予防の基本となる歯と口の健康についてわかりやすく説明していただきま

草刈りボランティア

人材センターの皆さんにより、今年も福祉の里内の草刈りボランティアが行われました。草刈りはもとより、植木の剪定、落ち葉掃きなど、敷地内の環境整備をしていただきました。

10月7日(水)、シルバーハイスクールにて、草刈りはもとより、植木の剪定、落ち葉掃きなど、敷地内の環境整備をしていただきました。

10月1日(木)、2日(金)の二日間にわたり、総合的大船渡市地域包括ケア推進室の歯科衛生士 佐藤映子氏に講師を依頼し、「のど・口を鍛えて飲み込む機能を守りましょう」と題して、介護予防の基本となる歯と口の健康についてわかりやすく説明していただきま